

放牧

ジャージー
× ホルスタイン

広い牛舎

NZの牛 = キウイクロス

小柄



大規模な
飼育頭数



作業効率UP
{ 搾乳しやすい
幅とらない

日本は地域によって気候の差が大きい

にもかかわらずホルスタインがほとんどを

占めている...。しかも繋ぎ牛舎。



日本でも品種改良してその土地や
気候に合った牛を飼育

放牧しない
アニマル
ウェルフェア
の推進!

牛舎の環境の見直し

土地がせまい
= 放牧は
日本では
あずかしい...

牛も人も過ごしやすく
作業もしやすくなれば...

みんなが **幸せ** な酪農ができる!